

ひがしの子

令和6年4月10日
岐阜市立岐阜東幼稚園
園長 広瀬 みゆき

ご入園・ご進級おめでとうございます。

園庭の花々と共に、私たち職員も、新年度の準備をしながら、お子さんたちと共に生活できる日を心待ちにしていました。

今年度は、3歳児の新入園児12名に加え、4歳児2名の新しいお友だちが岐阜東幼稚園に仲間入りしました。こあら組（年少）12名、なつめ組（年中）20名、たいよう組（年長）21名、合計53名の子どもたちと、その保護者の方々と、18名の職員（兼務職員も含）で、令和6年度の岐阜東幼稚園がスタートします。どうぞ、よろしくお願いします。

岐阜東幼稚園では、3年間を通して、自分で考え行動する(考動)子どもを育みます。

幼児期の生活のほとんどは、遊びによって占められています。遊びの本質は、夢中になり、時のたつのも忘れ、周囲の「もの」や「こと」、「ひと」との関わり合いそのものを楽しむことです。子どもの遊びには、子どもの成長や発達にとって重要な体験が多く含まれているのです。岐阜市立幼稚園では、教師と子どもとの信頼関係を十分に築き、子どもが身近な環境に主体的にかかわり、

「遊んで、遊んで、とことん遊び込む教育」を展開する中で「探究心」と「創造力」を育てています。

毎日の生活の中に、感動がある岐阜市立幼稚園

岐阜東幼稚園では、こんな子どもたちの姿を願っています。

【教育目標】

『やさしい心で、なかよく力いっぱい遊ぶ子』

- ◎自分でできることは自分でする子（自立・生活習慣）
- ◎美しいことに感動し、思いやりのある子（情緒・情操）
- ◎見つけたり、工夫したり、創り出していける子（自発・意欲・創造）
- ◎友達と一緒に遊べる子（対話・協同）

上記のような教育目標のもと、幼稚園教育要領に基づき、次のようなことを大切にしながら教育を行っています。

心がときめく瞬間(とき)を大切にする

とことん遊び込むための時間と環境の保障

子どもの「やりたい」「知りたい」に寄り添う

その子らしさを認め受容する

岐阜市立幼稚園では、遊んで、遊んで、とことん遊び込む中で、一人一人が自分のペースで、自分らしく目的を達成しようとする過程に、教師がじっくり寄り添います。それにより、「探究心」や「創造力」が生まれ、子どもたちは自己肯定感を高め、幼児期の終わりころには、「自ら考え判断し、行動（考動）する子ども」へと成長するのです。

しかし、これらのことは、私たち教職員だけでできることではありません。幼児期の教育は、家庭と幼稚園の双方で行われるからです。そのため、両者が連携し連動して、一人一人の育ちを促すことが大切です。保護者の皆様、どうぞ岐阜東幼稚園の教育活動にご理解・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

また、コミュニティ・スクールとしての機能を生かし、地域の方々とも連携・協働して、子どもたちの健やかな成長を促していきたいと思っております。

《4月の保育目標》

【3歳児】

- 幼稚園に喜んで登園する。
- 保育室を覚えたり、先生に親しんだりして幼稚園に慣れる。

【4歳児】

- 新しい環境に慣れ、安心してやりたい遊びを見つけて遊ぶ。
- 入園・進級したことを喜び、友達や先生に親しむ。

【5歳児】

- 年長になった喜びを感じ、新しい生活環境に慣れ、身の回りのことを自分で整える。
- 友達を誘い合って、戸外で思い切り体を動かして遊んだり、春の自然に親しんだりする。

個人差はありますが、新入园児や転入园児だけでなく、進級児も環境の変化（担任、職員、保育室等）に戸惑ったり、不安になったりすることもあると思っております。お子さんが期待や喜び、楽しみを感じられるよう、保護者の皆様の見守りや励ましをお願いいたします。

ALTについて

ALTとは、Assistant Language Teacherの略で、外国人指導助手という意味です。岐阜市立の小中学校の他に、岐阜市立幼稚園にも配属されています。ALTの先生と遊びや生活を通して交流することで、英語や他の国に対する興味関心が高まったり、コミュニケーションの力が高まったりすることを願っています。

今年度は「リリアン アズベリー先生」が来てくださいます。「リリー先生」と呼んでください。アメリカ出身の先生です。英会話講師のご経験もある方で、今から子どもたちとたくさん遊べることを楽しみにしてくださっています。保護者の皆様も、気軽にお声がけください。

初回は17日（水） たいよう組さんに来てくださいます。お楽しみに・・・。

